News Letter



2014年8月8日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長 大野直竹 大阪市北区梅田 3-3-5

■7 年連続 1 位達成 約半数の分譲住宅が環境共生住宅認定 平成 25 年度 環境共生住宅認定において建設実績総合 1 位を達成しました

大和ハウス工業株式会社(本社:大阪市、社長:大野直竹)は、このたび、平成25年度「環境共生住宅認定」において、建設実績総合1位(1,140戸)を達成しました。

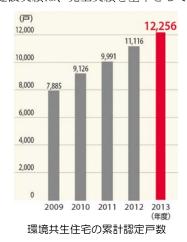
これにより、当社の総合 1 位達成は、平成 16 年度、17 年度、19 年度、20 年度、21 年度、22 年度、23 年度、24 年度とあわせ 9 回目となり、7 年連続で 1 位となりました。

当社では、「環境共生住宅」を低炭素社会とサスティナブル社会を先導する住宅として位置づけ、自然環境との共創共生を図る「自然と調和した街づくり」を進めるなかで、その進捗を測る指標として環境共生住宅認定の実績数を活用してきました。

昨年度は、神奈川県相模原市「SMA×ECO CITY (スマ・エコ シティ) 相模原 光ヶ丘エコタウン」、兵庫県神戸市「セラヴィレッジ舞多聞」など、全国約半数の分譲戸建住宅が環境共生住宅認定を受けた結果、建設実績の総合1位を達成することができました。

今年度は、分譲戸建住宅の全てが「環境共生住宅認定」となるよう一層の普及を目指します。 ※環境共生住宅:人と住まいをとりまく[環境]をより良いものにしていくために、「地球環境を保全する」「周辺環境に親しむ」「健康で快適な居住環境」という 3 つの考え方に基づいた住まい作りのことで、一般財団法人建築環境・省エネルギー機構が認定するもの。

※当社の建設実績は、売上実績を基準として集計しています。





神奈川県相模原市「スマ・エコ シティ相模原 光ヶ丘エコタウン」

【 未来を、つなごう We Build ECO 】



私たちは、"未来を見据えた自主的な環境行動によって、常に社会をリードし、 現在と未来をつないでいきたい"との思いのもと、すべての企業活動を通じて、 地球温暖化防止や資源循環などの環境活動に取り組んでまいります。

以上

お問い合わせ先				
広報企画室	広報グループ		(6342)	
	東京広報グループ	0.3	(5214)	$2\ 1\ 1\ 2$